

# 個人の部

## 第1回大会

日時・昭和32年8月14日(予選・東雲13日)  
コース・鷹之台CC  
(7,070ヤード・パー72)

### ●男子の部●

① 柿本 亮司 (慶 大)	87	87	174
② 保芦栄次郎 (慶 応 高)	92	83	175
③ 島崎 義彦 (武 蔵)	86	90	176
④ 佐藤 俊記 (立 教 高)	92	86	178
④ 小菅 康正 (慶 応 高)	90	88	178
⑥ 千秋 博信 (中 大)	87	93	180
⑦ 松本 光弘 (早 大)	90	91	181
⑦ 川田 勝哉 (慶 応 高)	92	89	181
⑦ 吉田 祐啓 (慶 応 高)	95	86	181
⑩ 金久保凱貞 (慶 大)	94	88	182

日本ゴルフ史上画期的な第1回目の優勝者には柿本亮司選手が輝いた。当時慶応大学一年だった柿本選手は安定したプレーを見せ、特にフェアウェイからのセカンドショットが見事だった。参加者は18校100名。うち予選は30名が通過。柿本選手は慶大卒業後ライト電子製版研究所を設立。

## 第2回大会

日時・昭和33年8月5日(予選・東雲4日)  
コース・鷹之台CC  
(7,070ヤード・パー72)

### ●男子の部●

① 吉川 隆之 (甲 南 高)	83	83	166
② 佐藤 俊紀 (立 教 高)	81	86	167
② 広瀬 義晋 (明大中野高)	80	87	167
④ 竹田 睦 (慶 応 高)	87	75	172
⑤ 森永 為隆 (慶 応 高)	89	84	173
⑥ 福田 秀夫 (慶 応 高)	83	91	174
⑦ 内田 伸之 (青山学院高)	90	85	175
⑧ 森永 正隆 (慶 応 高)	92	89	181
⑧ 佐藤 国彦 (立 教 高)	89	92	181
⑩ 野村 定彦 (慶 応 高)	89	93	182
⑩ 関口 裕志 (慶 応 高)	93	89	182
⑩ 峰 英高 (慶 応 高)	90	92	182

73選手が参加した第2回だったが、安定したショットの吉川隆之選手が優勝した。

吉川選手は甲南大学を卒業後ヤンマーディーゼルに入社、現在はゴルフの公式競技から引退している。

## 第3回大会

日時・昭和34年8月17、18日  
コース・東雲GC  
(6,570ヤード・パー72)

### ●男子の部●

① 吉川 隆之 (甲 南 高)	81	77	158
② 前田福三郎 (森村学園高)	84	79	163
③ 広瀬 義晋 (明大中野高)	82	82	164
③ 永田 真一 (慶 応 高)	84	80	164
⑤ 森永 正隆 (慶 応 高)	82	84	166
⑤ 諸戸 精孝 (慶 応 高)	85	81	166
⑦ 水野 紀文 (瑞 陵 高)	80	87	167
⑦ 寺田 昭彦 (慶 応 高)	85	82	167
⑦ 岡崎 晴彦 (甲 南 高)	88	79	167
⑩ 藤木 隆夫 (慶 応 高)	88	81	169
⑩ 藤原 保之 (学習院中)	86	83	169

53名が参加。初めてテレビ放映された大会だったが、2日目の追い上げで吉川選手が連勝。史上初の連覇を記録した。又、学習院中2年の藤原保之選手が10位にくい込む健闘をした。

## 第4回大会

日時・昭和35年8月5日  
コース・千葉CC・川間コース  
(6,860ヤード・パー72)

### ●男子の部●

① 諸戸 精孝 (慶 応 高)	82	80	162
② 森永 正隆 (慶 応 高)	80	82	162
③ 久野 勝彦 (同志社高)	80	85	165
④ 安西 直昭 (慶 応 高)	80	86	166
④ 市川 旭史 (慶 応 高)	84	82	166
⑥ 藤原 保之 (学習院中)	80	87	167
⑦ 佐方 毅之 (慶 応 高)	81	88	169
⑦ 三上 正彦 (広島商業高)	84	85	169
⑨ 松波 紘子 (金城高)	84	88	172
⑨ 藤木 隆夫 (慶 応 高)	89	83	172

79選手が参加。後半抜け出した諸戸選手が通算162ストロークで森永選手と並び、プレーオフとなった。4番で1パットを決めた諸戸選手にガイ歌が上がった。

この大会には後に日本女子2回、関西女子4回、世界女子アマ代表となった松波紘子選手(服部道子プロの母親)が9位に入っている。